

2018年12月吉日  
株式会社やずや

報道関係各位（企業情報）

インターンシップ 15年以上の実績を誇る就職学生応援企業、やずや。

売り手市場の中、応募者数は増加傾向。その理由は一体何なのか！？

1975年、今は亡き創業者である矢頭宣男と、その妻で現会長の矢頭美世子が夫婦2人で立ち上げたのが「やずや」でした。「人は財産」という考え方から人材ではなく人財と呼び、「会社の役割は、社員の間力を高めて、最終的に社会の中で適用できる社会人として育て上げること」とし、「人」を大切にすること、育てることに重きを置いてきました。

そんな創業当初から、やずやが大切にしていることの一つに「社会貢献」があります。

世の中に商品をお届けする一企業として、世の中のお役に立てることは何なのかを追求するのは、非常に大切な役割と捉えています。

その一環として、人を育てることを大切にしているやずやは、最初に福岡の学生のみを対象にしたインターンシップをスタートしました。これは、社会人になる前に企業で働くということを体験してもらう取り組みでした。

### 時代と共に変化する「インターンシップ」のあり方

インターンシップのあり方は時代と共に少しずつ変化してきました。以前は、社会貢献の一環として、大学からの依頼によるインターンシップが主流でしたが、徐々に「やずやを知りたい！」と口にしてくれる学生が増え、それならば、やずやで働くイメージが描ける“やずやらしいインターンシップ”をと、広告企画体験型コース、海外事業体験コース、新商品実践コースなど、社員がどのように仕事をしているのか、直接学生に伝えられるような実践型へ徐々に形を変えていったのです。



## 応募者数増加、その理由は2つあり！？



売り手市場の中、学生からの応募の伸び悩みはTVのニュースや新聞でもよく目にするようになりました。そんな中、やずやへの応募者数はなんと年々増加傾向にあります！ その理由は2つあります。一つ目はワークライフバランスに対する考え方の変化が挙げられます。「仕事と家庭を両立したい」「転勤のない将来設計を立てていきたい」。そんな学生のニーズをいち早く掴み、「福岡本社で転勤なし」「女性管理者割合」

「社内託児所あり」などの働く環境を重点的に伝えていくことで、学生も将来像を考えやすくなったように感じます。

二つ目は満足度98%の会社説明会が挙げられます。

やずやでは、一緒に働く仲間は全社員で採用にかかわり、育てることを大切にしているため、会社説明会には、人事に加え10名以上の若手社員が参加します。現場で働く社員に直面することで、就活ナビやホームページでは伝えきれないリアルな社風が伝わり、将来自分がイキイキと働く姿がイメージしやすいようです。

実際に、学生がやずやに決めた理由の8割が「人」。人財のために全社員で採用にかかわることが、結果として志望学生の増加に繋がっているかもしれません。



## どうなる！？就職戦線

経団連会長の中西宏明氏が、2021年春入社採用から「会員企業向けに会社説明会や面接の解禁時期などを定めた採用活動の指針を廃止し、目安もださない」という意向を表明したのは、私たち企業にとって、非常に衝撃的なニュースでした。いってみれば1953年の就職協定から始まった採用活動のルールがなくなることになるのです。

学生にとっては就職活動が自然状態化していくことになり、動きやすい一面もありますが、私たち企業にとっては今まで以上の争奪戦が繰り広げられる可能性が考えられるのです。

時代の変化に対応しつつ、企業に適した採用活動を継続することは、考え方によっては早い段階で相思相愛の学生に出会えるチャンスととれるかもしれません。

人を育てることを大切にする企業として、インターンシップで学生たちと出会えることを大切にしていける気持ちを持ち続けたいと思っています。

### 【取材等のお問い合わせ先】

広報担当／<sup>たけむら</sup>竹村 TEL 092-526-0828 (代表) <https://www.yazuya.com/>

株式会社やずや／〒815-8686 福岡市南区那の川 1-6-14